



2023年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年8月8日

上場会社名 南総通運株式会社
 コード番号 9034 URL <https://www.nanso.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長
 四半期報告書提出予定日 2022年8月12日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 今井 利彦
 (氏名) 入江 純一
 TEL 0475-54-3581

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	3,641	0.7	487	29.5	484	30.7	330	11.6
2022年3月期第1四半期	3,666	9.2	376	6.5	370	5.5	296	52.1

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 318百万円 (13.6%) 2022年3月期第1四半期 280百万円 (19.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	66.47	
2022年3月期第1四半期	59.58	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	33,338	19,767	59.3
2022年3月期	32,818	19,698	60.0

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 19,767百万円 2022年3月期 19,698百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期				50.00	50.00
2023年3月期					
2023年3月期(予想)		22.50		32.50	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,105	4.0	788	2.5	765	4.3	505	14.0	101.50
通期	14,010	2.0	1,426	3.6	1,380	8.2	900	12.8	180.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	5,000,000 株	2022年3月期	5,000,000 株
期末自己株式数	2023年3月期1Q	20,600 株	2022年3月期	20,600 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	4,979,400 株	2022年3月期1Q	4,979,400 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、本年3月下旬に政府が「まん延防止等重点措置」を全面解除し、社会経済活動回復への動きが見られましたが、新種株の出現など、依然として感染症収束の見通しが立たない一方、ウクライナをはじめとする世界情勢の動向から原油価格・原材料価格の高騰、原材料不足による諸産業での生産量の停滞等に影響し、また、生活必需品の価格上昇により個人消費に影響が及び、さらに急速な円安の進行など、経済情勢への懸念材料は多く、先行きの不透明感を拭いきれない状況を継続しております。

物流業界におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響が長引く中、半導体不足等による製造業の生産量停滞をはじめ、個人消費の低迷などから、全体的な輸送需要は停滞するものと思われまます。一方、ライフスタイルの変化が定着してきたことを背景にEC市場は商品販売やサービスの充実に拡大基調で、宅配便取扱個数増を継続しております。これに伴い輸送の小口化によるトラックの分散化と積載率低下、物流拠点における待機時間の長期化に伴うドライバー拘束時間の長期化、恒常化しつつあるドライバー不足と2024年問題に向けた対応、燃料価格の高止まり等、物流業界では厳しい経営環境が継続されると予測されます。

このような経営環境の下で当社グループは、お客様の立場に立ったよりご満足いただける物流サービスをご提案、ご提供し、新規のお客様との取引拡大に積極的に取り組むとともに、お客様の物流コスト削減にご協力させていただくべく、輸送や倉庫内オペレーションの効率化と経費節減にも積極的に取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の営業収入は、3,641百万円(前年同四半期比△0.7%減)となりましたが、営業利益は487百万円(前年同四半期比29.5%増)、経常利益は484百万円(前年同四半期比30.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は330百万円(前年同四半期比11.6%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて5.2%増加し、6,743百万円となりました。これは、現金及び預金が241百万円増加したことなどが要因であります。固定資産は、前連結会計年度末に比べて0.7%増加し、26,594百万円となりました。これは、建設仮勘定が355百万円増加したことと、資産減価償却による減少などが主な要因であります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて519百万円増加し、33,338百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて13.4%増加し、5,447百万円となりました。これは、その他流動負債の中の未払費用が369百万円、未払金が231百万円それぞれ増加したことなどが要因であります。固定負債は、前連結会計年度末に比べて△2.3%減少し、8,123百万円となりました。これは、長期借入金が△195百万円減少したことなどが要因であります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて450百万円増加し、13,570百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて0.4%増加し、19,767百万円となりました。これは、主に親会社株主に帰属する四半期純利益が剰余金に計上されたためであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績は、ほぼ予想どおり推移しており、その他に財政状況及び経営成績に重要な影響を与えた事象もないため、2022年5月13日発表の連結業績予想について変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,514,014	4,755,395
受取手形及び営業未収金	1,799,937	1,921,533
その他	96,754	66,729
貸倒引当金	△53	△61
流動資産合計	6,410,652	6,743,596
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,015,884	7,865,713
土地	15,658,846	15,658,846
建設仮勘定	1,041,184	1,396,722
その他(純額)	512,993	476,144
有形固定資産合計	25,228,908	25,397,426
無形固定資産	108,111	100,185
投資その他の資産		
投資有価証券	472,060	455,401
繰延税金資産	406,032	454,914
その他	217,333	211,181
貸倒引当金	△24,260	△24,180
投資その他の資産合計	1,071,164	1,097,316
固定資産合計	26,408,184	26,594,928
資産合計	32,818,837	33,338,525
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	447,095	485,256
短期借入金	1,700,400	1,874,500
1年内返済予定の長期借入金	791,760	785,220
未払法人税等	254,915	182,353
賞与引当金	307,625	121,574
その他	1,300,239	1,998,485
流動負債合計	4,802,035	5,447,390
固定負債		
長期借入金	7,252,879	7,057,660
退職給付に係る負債	346,620	354,270
その他	718,579	711,247
固定負債合計	8,318,079	8,123,178
負債合計	13,120,115	13,570,568

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	538,500	538,500
資本剰余金	497,585	497,585
利益剰余金	18,469,418	18,551,439
自己株式	△15,010	△15,010
株主資本合計	19,490,494	19,572,514
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	208,211	195,425
その他の包括利益累計額合計	208,211	195,425
非支配株主持分	15	16
純資産合計	19,698,721	19,767,956
負債純資産合計	32,818,837	33,338,525

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
営業収入	3,666,654	3,641,098
営業支出	3,028,369	2,972,247
営業総利益	638,285	668,851
一般管理費	262,038	181,504
営業利益	376,246	487,346
営業外収益		
受取利息	18	18
受取配当金	2,049	5,005
保険配当金	891	857
助成金収入	3,205	2,215
その他	1,110	2,325
営業外収益合計	7,275	10,421
営業外費用		
支払利息	12,242	12,737
その他	305	340
営業外費用合計	12,547	13,078
経常利益	370,973	484,690
税金等調整前四半期純利益	370,973	484,690
法人税、住民税及び事業税	154,195	207,423
法人税等調整額	△79,886	△53,724
法人税等合計	74,308	153,698
四半期純利益	296,665	330,991
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△3	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	296,668	330,990

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
四半期純利益	296,665	330,991
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△16,610	△12,786
その他の包括利益合計	△16,610	△12,786
四半期包括利益	280,054	318,205
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	280,057	318,204
非支配株主に係る四半期包括利益	△3	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動のあった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）

該当事項はありません。